

# 2018年度 ラファエラ・マリア会 定期総会 議事録

開催日時：2018年4月19日(木) 10:00～12:50 場所：ラマリヨ館  
出席者：幹事44名(委任状41通)、高倉校長先生(顧問)、役員(陶山優子、伊藤果、高森真理、織田  
恵理子、増田けい、中山信子、高島あかね)、会計監査(大西久子、飯塚さつき)、会報委員  
(溝口理恵子、松木智美、和田苗里、成瀬夕子、大森美香)、バザー委員(増淵由美、関  
眞子)、事務局(永井都志子)、サークル代表者(1名)、4期前幹事(1名) 計64名  
司会：伊藤 果  
議長：中島 ルリ(29期) 書記：高島 あかね

1. 開会
2. 校歌斉唱(ピアノ伴奏：増田 けい)
3. 顧問挨拶(高倉校長先生)

今日はお忙しいところ学校に足をお運びいただき、ありがとうございます。私も皆様にお会いできるのを楽しみにしておりました。学校では今日は一斉に健康診断を行っています。

まず皆様にお伝えしなくてはならないのは、ラファエラ・マリア会で意欲的に頑張っていたいました松井会長が体調を崩されまして、出席しておりません。それに伴い、この後「臨時議案」が役員の皆様から提案されると思いますので、その時にはよろしく願いいたします。

御礼申し上げたいのは、昨年初めてラファエラ・マリア会会員の皆様にご寄付をいただいたことです。そのご報告は会報誌の方でさせていただきますが、学校の施設や教育の向上のために使わせていただきます。改めて感謝申し上げます。

また悲しいご報告ですが、3月17日に第7代校長 Sr.坂本が帰天されました。お祈りいただければ、と思います。(黙祷)

学校の様子は、4月9日に入学式を無事行い、180名の生徒が入学しました。カトリックの女子校としてこれからも益々発展させるためには、清泉の伝統をしっかりと持ちながらも、新しい改革をしていかなないとなかなか生徒が集まらない状況になっています。社会に出ていく勉強だけではなく、いろんなことを考えられる女性を育成していく、という清泉の女子教育の方針は変えずにこれからも頑張っていきたいと思います。

今年度は清泉の70周年の年に当たります。特別な周年行事はしないのですが、校舎の補修工事をしなければならない時期が迫ってきました。1963年に建ってから、耐震はできていたのですが、レンガやコンクリートに亀裂が入り、教室なども直しながら使っている状況です。生徒の安全のために、6月以降からは足場を組んだ大々的な改修工事が始まります。年間1億円はかかります。古い建物を大事に使っていくことの大変さが身に沁みましたが、学校を大事にしていく必要がありますので、皆様からいただいたご寄付は、そういうことにも使わせていただきます。そして引き続き、ご寄付をお願いすることになると思いますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

4. 議長選出・書記任命・資格審査

議長：中島 ルリ (29期) 書記：高島 あかね (32期)

幹事総数 134 名、出席幹事数 44 名、委任状 41 通、合計 85 名、幹事総数の過半数を超えているので、本総会は成立。

## 5. 議事 (1)

### 【臨時議案】 …… 伊藤副会長 (30 期)

松井会長辞任のため、2018 年度は会長代行を陶山副会長(30 期)とする案を提出

**採決** 臨時議案は、拍手多数をもって承認された。

### 【第 1 号議案】 2017 年度活動報告 …… 陶山会長代行(30 期)

議案書参照

### 【第 2 号議案】 2017 年度決算報告 …… 会計 織田(32 期)

議案書参照

会計監査報告 …… 会計監査 飯塚(29 期)

### **質疑応答**

質問：(21 期 二星さん) 予算と決算の差がこんなに大きすぎるのは珍しいと思います。見積りの見直しが必要だと思います。施設設備費の椅子がなければ、決算がマイナスにならずに済んだのではないかと思います。2016 年度に奨学金を 2 名から 3 名に増やすなど、一つ一つの項目の額が大きいことにも問題があると思います。それが今回討議する維持費の問題にもなってくるのだと思いますが、マイナスが出る年もあると思います。維持費の見直しの前に、見積りの見直しが必要かと思っています。

答弁：(陶山会長代行) 昨年度は突然の大きな出費があったため、こうなってしまいました、次年度の予算はしっかり考えていきたいと思っています。

答弁：(会計 高森) 今回皆様に討議にご参加いただくのも、こういったことを含めて次の予算に対する考え方を共有したいということです。椅子の購入がなければマイナスにならなかったのではないかと、ということではなく、本来、維持費の納入がかなり低いのです。学校の改修に向けて貯金をしていきたい、という考え方で維持費があるべきなのですが、維持費の納入が年々少なくなっています。いろいろな経費が上がっている一方、維持費の納入は下がっている、というバランスの乖離が大きく見られました。そして、皆様のお弁当代や私達の活動費等の経費を節約した結果、マイナスを圧縮できた、という結果になっています。

質問：(3 期 田中さん)Sr.坂本へのお花料とありますが、①ラファエラ・マリア会で亡くなられた方へのお花料はどういう方へ差し上げるか、決めていますか？

②Sr. 坂本が亡くなられた時に電話連絡をいただきましたが、そういう際に幹事は何をしなければならぬか戸惑いました。例えば式への参列を期待しての連絡だったのでしょうか？

答弁：(陶山会長代理) 亡くなられたのが校長先生をされた Sr. 坂本だったために、幹事様だけにはご連絡をしましょう、と松井会長から連絡を受けて、連絡を差し上げました。その

先幹事様がどなたにご連絡をされるかも考えていませんで、ただご連絡だけで、ということを行いました。申し訳ありませんでした。その件につきましては、今後、先生が亡くなられた場合、校長先生が亡くなられた場合、職員の方が亡くなられた場合とでは、どのように対応するのかが違うと思っておりますので、少し考えさせていただきたいと思いません。

以前発行された『すわだんだより』にどのように対応するのかが少し載っていましたので、それを元に、お伝えの方法やお花料や弔電をどうするか等を精査し決めてから、お伝えしていきたいと思っています。

**採決** 第1号議案・第2号議案ともに拍手多数をもって承認された。

### 【第3号議案】2018年度活動計画案 …… 陶山会長代行(30期)

議案書参照

#### 補足説明

▽バザー委員：増渕さん(29期)

今年のバザーは、7月14日(土)に開催します。ラファエラ・マリア会としては、皆様からの提供品を販売する「びっくり市」と同窓生有志の店を出店する予定です。

提供品は、事務局が開局している木曜日の午前中必着で、食品以外の新品もしくは未使用のもの(タオル、シーツ、毛布、食器類、石鹸、家庭用品等)をお願いします。

バザーの時には、普段は入れない校舎の中にも入れますので、きれいな校舎をご覧いただくとともに、卒業生の店でご購入いただき、ラファエラ・マリア会資金アップにご協力いただけたらと思います。

▽会報委員：成瀬さん(41期)

47号が完成し、来月発送されます。47号は40期の溝口さん、松木さん、和田さんの3名の先輩方が1年をかけて制作してくださいました。今回経費削減に伴い、会報誌も様々なコストを見直しています。その一環として、会報誌のページ数の調整を行っています。ページ数を減らし、サイズをA5からA4へと大きくし、より見やすくなっています。

また、対談やQRコードを使っの情報発信など、今までにない新しい取り組みがなされ、大変読み応えのある充実した内容になっています。5月の末には皆様のお手元に届くと思しますので、楽しみにお待ちください。

次の48号は、41期3名で担当させていただきます。

▽伊藤副会長(30期)

5月末に届く会報誌について2点ご報告があります。

①印刷の締切上、会長あいさつが前会長の松井さんで寄稿してあります。

②昨年まで同封していましたが「現在住所不明者リスト」を同封していません。コスト削減の一環なのですが、違う期の不明者のリストまでは不要なのではないか、という考えによるものです。期名簿の住所欄が空欄の方が、現在ラファエラ・マリア会と連絡が取れていない方です。1万人を超える大きな団体ですが、1割が住所不明者です。同窓会などで住所が判明した際には、ラファエラ・マリア会へもご連絡いただきますようお願いい

たします。

**【第4号議案】2018年度予算案 …… 会計 高森(31期)**

議案書参照

**質疑応答**

質問：(32期 田北さん)①維持費をより多く徴収するために、コンビニ振込等のより便利な支払い方法を検討中だと前回伺いましたが、その件はどうなっていますか？

②文化活動関係費として400,000円を計上しているのは、支払い方法の検討の前にラファエラ・マリア会の活動を知っていただくため、またバザー等でご寄付をいただく活動を行うため、という理解で正しいでしょうか？

答弁：(会計 高森)まだ両方の活動を続けています。コンビニ振込を行う手続きのために、どういう所と契約するのか、振込用紙を作るためのコストはどの位かかるのか、それを封入するのに今の印刷会社でできるのか、そういったことの全ての経費はどの位かかるのか、その最も良い条件がまだ見つけられていない状況です。今年度も引き続き調査していきます。

ある程度の道筋が見えた場合、ホームページでお知らせするのはタイムリーにできるのですが、実際に振込用紙を封入してお知らせするタイミングは、会報誌の発送時になります。1万人への発送にかかるコストが大きいからです。

それとプラスして、より魅力ある同窓会へのプロジェクト活動については、若い年齢層の会員にまず興味を持ってもらうために、今日から正式にオープンしたホームページを通じて情報発信を行う等の活動をしていきます。また皆様からもお声掛けをお願いしたいと思います。

質問：(22期 斎藤さん)臨時部活動支援金300,000円ですが、全国大会遠征費〇〇円、1団体に〇〇円と決まっていれば良いのですが、決まっていないで上限があるというのは抽象的で理解が難しいです。説明をお願いします。

答弁：(会計 高森)例年の支出分の平均金額と、学校側から、一人の生徒への応援が5000円相当、というお話を伺った上で、いったんこの金額を設定しました。これを前提として、秋の幹事会の時に皆様からご意見をいただきながら、追加支援が必要となった場合には上方修正し、再設定することもあり得ると思っています。

質問：(22期 斎藤さん)去年は、音楽部は中学しか全国大会に行っていないと思います。これが高校も行くことになり、2団体になった時のことは想定されていないのですか？

答弁：(会計 織田)遠征費支援については、何人の生徒さんが行かれるのか、校長先生のお話を聞くまで分かりません。去年も「〇〇人なので、一人5000円でお預りできますか？」ということでした。同じ位の人数が高校音楽部にいらっしゃると考えた時、今年度予算を大きく見積もりすぎる事も問題なので、昨年度の実績から判断して、30万円が妥当な金額と考えて上限を設定しました。

音楽部以外でも支援が欲しいというクラブが出てくる事は充分ありえます。使い途や順番については公平性を考えて、複数団体出た時はどうするか、今後決めていきたいと思っています。

質問：(17期 三浦さん)今年の予算で大きく減らされているのが「学校、在校生支援」です。昨年度は部活動支援も70万円出ていました。にもかかわらず、決算は△344,355円でした。なぜ昨年度赤字が出たか見ると、椅子代にお金がかかっているからだと思います。にもかかわらず、学校支援や部活動支援だけが減らされているのはなぜですか？

答弁：(会計 高森)昨年度と全く同じ収支であれば、そうだと思いますが、今回の会報誌の発行分は卒業生の分増えるのです。毎年卒業時にいただく会費が一番大きな収入源で、維持費が増えていないのが現状です。卒業生の分会報誌の支出が、毎年何もしなくても加算されていく形となっています。

それと、前年度の予算の中ではなかなかやり繰りが難しかったのですが、前年度末にようやく調査の結果の手続きができ、インターネット関連の小工事の費用が今年度に繰り越されています。その分もあり、椅子代がなくても厳しい財政状況になっています。

質問：(17期 三浦さん)財政状況が厳しいのは分かるのですが、そのしわ寄せをなぜ学校支援だけに向けるのかが問題だと思います。例えば、会報誌を今の状態で送る必要性があるのか、というところから検討すべきではないかと思います。せっかくホームページを開いているのですから、そこでアクセスしてもらい、高額な費用がかかる会報誌を印刷物として送る必要性がどこまであるのかを検討した方が良いのではないかと思います。奨学金というのは、学校のPRになるメリットであり、同窓会として外してはならない支援の一つだと思います。他の部分で経費を削減すれば良いと思います。例えば、お弁当を出さないとか、総会を2回開かないとか。そこで決まったことも、会報誌を通じてではなくホームページで発表していく、というような形にしていかないと、今後成り行かないと思います。

答弁：(会計 高森)ご指摘いただいた部分に関して、私達もすごく悩みましたし、何回も話し合いました。決められた活動時間をオーバーして、メールやライン等も含め話し合い、決裂もあるようなやり取りを経て、今日の日を迎えています。

皆様に質問ですが、これまでに何度かホームページのお知らせをしてきたかと思いますが、これまでにホームページをご覧になった方、挙手をお願いします。(挙手7名)

ここで先行してお知らせをしている皆様がこのような状況です。ネット環境の関係で見れない方もいます。長年先輩方が作ってこられた会報誌を楽しみにされている会員の方や手元に持っていたい会員の方もいらっしゃいます。それを踏まえ、どのタイミングで会報誌をなくすか、また、なくして良いのか、ということも喧々囂々話し合いました。少なくとも、いきなり切り替えることはできない現状です。

是非、皆様からラファエラ・マリア会のホームページを見ていただきたいと思います。そうして見てくださる方が増えていき、ホームページを活用できる理想的な姿になるまでには、まだ遠い道のりがあると思います。

あと、皆様からいただいている会費は誰のために使うのか？同窓生のためか在校生のためか？誰へのサービスのために使うのか？

その中で、ホームページを通して状況をタイムリーに知っていただくことに最初にお金を使いました。それがインターネット小規模工事です。

また会報誌に関しても、会報委員さんがすごく苦勞をして、既にかかなりの所まで仕事が終わっていたにもかかわらず、業者さんへ手直しをお願いしてくださる等、時間外で

活動をしてくださいました。その結果、今回の号も節約に努力したものができました。  
そして次号は、計画の段階から更に見直しを行ってくださっています。  
在校生支援を減らすことも悩みましたが、奨学金を3名分にしたのは前年度だけでし  
たので、いったん2名に戻させていただきます。

**採決** 第3号議案・第4号議案ともに、反対0、賛成全員の挙手をもって可決された。  
議案書の(案)の字を消す。

## 6. ホームページ開設のご紹介 …… HP 担当 会計 織田(32期)

無料のプランを使い、役員会で作成、管理運営を行っています。まだ、ご覧になっている方も少ないので、是非配布の QR コードを読み取って頂き、当会 HP をご覧ください。この HP が世代を超えた同窓生の集える場所になると良いと思っています。同窓会の活動や行事のお知らせ以外にも皆様の情報も掲載できます。同期会の開催報告など掲載希望があれば、ご連絡下さい。

### ラファエラ・マリア会 HP について

<HP アドレス>

<https://rafaela-maria-kai.jimdo.com/>

下記 QR コードを読み取ってください。

HP にリンクしています。



HP は定期総会終了後、本格運用となります。

新しく、「members only」のページ（写真を掲載）が公開されます。

パスワードは「seisensisters」です。

半角小文字で入力してください。

当会 HP は、役員会が自作、管理運営を行っています。

HP を通じ、世代を超えて同窓生が集い、新しい交友関係が築けるような場所になる事を願っています。是非、HP をご覧いただき、お気に入りに登録してください。

## 7. 議事(2)

### 【第5号議案】維持費の見直し …… 伊藤副会長(30期)

課 題		グループ								計	可否
		1	2	3	4	5	6	7	8		
1.会費名称	入会費	3	7	8	6	6	6	5	6	47	可
	同窓会年会費	3	7	8	6	6	0	5	6	41	可
2.支払開始時期	入会1年目	3	7	8	6*	6*	0	0	6	36	可
3.支払終了時期	①終身制	0	7	8	0	6	0	0	0	21	保留
	②定期制	0	0	0	6	0	6	5	6	23	保留
4.支払い方法	①郵便振替	0	7	8	6	6	6	5	6	44	—
	②インターネット振込	0	7	8	6	6	6	5	6	44	—
	③コンビニ支払	3	7*	8*	6	0	6	0	0	30	—
	④口座振替	0	7	8	6	0	0	5	0	26	—

資料「維持費見直しについて」参照

◆維持費見直しのグループ討議(8グループ) 11:40~12:05

「維持費見直し案」に賛成の数と可否

\* 完全な賛成とはいえない賛成数

〈補足説明〉

グループ1: 3.支払終了時期は、自己判断に任せる。

1.名称は、「同窓会費」「ラファエラ・マリア会同窓会費」「会報費」(使途が明確になるように、大半が会報誌に当てられていることから)

グループ2: 2.支払開始時期は、年数が経ってしまうと忘れてしまったり、急に振込用紙が入ってきた時に疑問に思う。2000円は大学生がアルバイトして支払える金額。

3.支払終了時期は、終身会員なので終身で。払えなくなったら払わない選択もできる。

4.①郵便振替は窓口でしか払えないと思っていたので、ATMや通帳で払えるという情報の告知が必要。また、コンビニ支払はランニングコストがかかるので検討が必要だが、インターネット振込は有効だと思う。

また、未払い分や複数年まとめたの支払いも可能である、という告知も必要。

グループ3: 2.支払開始時期を1年目にするによって支払う義務があることを刷り込める。

4.③コンビニ支払はコスト面で課題があるので全員△で、それ以外の方法をとれたら一番良い。また常時寄付の受付をしていることを告知すると良い。

また、学校の情報の授業の最初にラファエラ・マリア会のホームページを開いてもらうことから始めてもらうと良い。

グループ4: 2.支払開始時期は、卒業時に保護者の方に3万円を払っていただいているので、その辺の十分な説明が必要。

3.支払終了時期は、開始時期を1年目からにするなら終わりも決めた方が良い。

高齢になって支払うことも現実的でない。具体的な年齢については検討が必要。

グループ 5 : 2.支払開始時期を 1 年目にするには賛成だが、3 名は 1 年目は 1000 円位に抑えた金額にする意見。

4.支払方法は、全部できたら良いが、コストがかかるので郵便振替が良いと判断。郵便振替用紙に金額を印字せず、御本人が金額を決めて入れると良い(全納・まとめ払・忘れ払・出世払等に対応)。

3.①終身制に関しては、払う人は払うし、払わない人は払わないので、あまり気にしなくて良いのではないか。

グループ 6 : 3.②支払う期間を明記し、開放してあげた方が良い。

2.入会費 3 万円を払ったばかりで、なおかつ学生の身分なので、社会人として落ち着いた 10 年後から。

4.④口座振替は、個人情報リスクがあるので外したい。

グループ 7 : 2.支払開始時期で、収入のない大学生に払わせるのはどうか。大学卒業時の 23 才、または大学院卒業時の 25 才位からが適切ではないか。

3.支払終了時期の 67 才は、生活に余裕が出てきた頃なので、支払いを終了させるのはもったいない、という当事者の意見が出た。ただ、その上の年齢層になった場合にはきつい、という意見もあり、77 才位はどうか。

4.支払方法は、インターネット振込のできる銀行を増やしておく便利だが、コンビニ支払に関しては費用対効果の面でどうか。口座振替は、手続きをしなければいけないことと、その口座を使わなくなってしまった場合そこで途切れてしまう、というリスクが心配。

グループ 8 : 2.支払開始時期は、1 年目からに賛成。

3.支払終了時期は、②定期制で 50 年目までとし、それを過ぎた会員にも振込用紙は封入し、お気持ちのある方にお支払いいただく。

4.支払方法のコンビニ支払・口座振替は、今後状況に応じてあっても良いと思う。ただし、コンビニ支払は初期費用等が問題。口座振替は、残高不足とご帰天の際の対応がデメリット。

欠席の 3 期幹事より(手紙) : ①学校の周年時期に合わせて 5 年毎の徴収はどうか。

②会報誌のページ数を大幅に削減する。

③現状規模の会報誌を継続するのであれば、購入制はどうか。

④会報誌に企業の広告を載せ、募金活動を行う。

**採決** 1.会費名称の変更、2.支払開始時期 については、出席幹事の過半数の賛成で可決。ただし、会則変更等の手続きを踏まなければならないため、2 項目の実施可能時期は未定。他の項目に関することも含め、改めて幹事会で報告する予定。

## 8. 議長解任

以上ですべての議案の審議は終了し、議長と書記が解任された。

▽役員会からのお願い …… 伊藤副会長(30 期)・会計 高森(31 期)

①ラファエラ・マリア会で使用しているコピー機が老朽化しているため、寄付をしてくださる方を探しています。お声掛けください。

②7月のバザーで、「維持費の受付窓口」を設ける予定です。是非ご来場ください。

## 9. 役員・事務局・委員紹介（議案書参照）

### 10. お祝い金贈呈

50周年－18期、30周年－38期(欠席のため、後日別途贈呈)

### 11. 幹事の役割・役員選出シミュレーション

〈幹事の役割〉をお読みください。「幹事氏名連絡票」は、交代の有無にかかわらず、2019年2月末日までに事務局にファックスしてください。

◆ 追悼会に該当する幹事様は、お渡しした資料をご覧ください。

### 12. サークル活動紹介 …… パッチワーク(17期 能勢さんからの手紙)

「13期 山田久美子先生の元、毎月第2金曜の10:30頃から小会議室で7～8人で活動しております。クリスマスやお正月など季節の物やポシェットなど小物・バッグ・タペストリーなどを作っております。楽しいおしゃべりと笑い声の絶えない会でございます。未経験の方でもいつでも大歓迎です。ご参加をお待ちしております。」

### 13. その他 …… ACI ファミリーから(35期 塩崎さん)

ACIは、聖心侍女修道会のラテン語名の頭文字です。ラファエラ・マリア様の精神をシスター方と共に生きるグループを繋ぐ組織で、世界中にファミリーが居ます。5年に1度世界集会が行われ、ごミサと聖体礼拝、分かち合い、レクチャー等を通して心を一にし活動しています。日本でACIファミリーとして登録されているグループは6あります。シスター方がどのように神の呼びかけに答えてシスターになられたかを冊子にしているグループ(フィアット)。清泉女学院の宗教研究の学年毎の研修会の時に、シスター方の当時のレシピをそのままに食事を作っているグループ。バザーに出店し、売上金をフィリピンの小学校の就学資金として送っているグループ等があります。

皆様に開かれた活動としては、ラファエラ・マリア様の祝日がある5月にACIファミリー全体のミサを行っています。今年から3年間、清泉女子大のお聖堂で行われる予定です。今年は5月26日(土)13:00～15:00 どなたでも参加可能です。

▽ 田中さん(3期)：すぐ近くの玉縄修道院の草がぼうぼう。エントランスには木があるだけで花もない状況でした。私達がお世話になったシスター達のご病気やご高齢になり、そのような状態というのは寂しいことです。何か私達でできることをしましょう。

### 14. 閉会